

平成29年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
オランダ連携プロジェクト事業 GAME CHANGER～パラ スポーツで社会を変える～	10月にオランダオリンピック委員会・スポーツ連合(NOC * NSF)と連携協定覚書を調印。花畑地域の区立小・中学校、都立特別支援学校、並びに地域スポーツ関連団体を中心に、オランダアスリートによるパラスポーツを活用した事業を開始しました。 ◆オランダ連携キックオフ事業 11月6日～9日 ・パラリンピック卓球金メダリスト講演会 ・卓球体験 (参加校) 花畑小、花畑第一小、花畑西小、桜花小、花畑中、花畑北中 ◆オランダスタッフの特別支援学校視察 11月8日 足立特別支援学校、南花畑特別支援学校 ◆地域スポーツ連携事業 11月9日 ＜オランダスタッフの総合型地域クラブ視察＞ ・地域スポーツ関係者向けオランダ連携講習会 ・コーフボール体験会 等 ◆特別支援学校・小中学校交流事業 11月11日 ・パラリンピック金メダリスト講演会 ・卓球体験 ・城北特別支援学校文化祭見学 ・ボッチャ体験 等 (参加校) 城北特別支援学校、花保小、花保中 ◆オランダ先進事例調査・視察 11月19日～24日
危機管理事務 【企業・団体向け防犯カメラ、センサーライト】	2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、テロ対策のため、事業所を対象にセンサーライト等防犯物品の供与及び防犯カメラの設置助成を行いました。 ◆防犯物品供与 34事業所 286千円 ◆防犯カメラ設置助成 23事業所 3,941千円
危機管理事務 【国民保護計画に基づく活動用防護着】	国民保護計画に基づきNBC(核・生物・化学)テロ等が発生した場合に、現地において情報収集活動が可能となるよう、防護着を購入しました。 ◆防護着一式 459千円
防災対策事業／防災管理事務 【足立区災害時医療救護活動従事者登録証の作成】	懸念される首都直下型地震等の災害時に、医師等の適切な資格を有する者による迅速な医療救護活動を実施するため、「足立区災害時医療救護活動従事者登録制度」を開始し、登録希望者には、「足立区災害時医療救護活動従事者登録証」を交付しました。 ◆登録者数 520名(平成30年3月末現在) ◆協力機関 足立区医師会外3機関
防災対策事業／区民防災力向上推進事業 【駅前滞留者対策推進協議会】	災害時の駅前滞留者対策として、北千住駅前及び綾瀬駅等地区にて協議会を開催し、図上訓練等を実施しました。特に綾瀬駅等地区では、新たに「綾瀬ルール」を策定しました。 ◆北千住駅前滞留者対策推進協議会 ◆綾瀬駅等滞留者対策推進協議会

防災対策事業／区民防災 力向上推進事業 【コンビニエンスストアへの スタンドパイプ配備】	平成28年度に締結した区とセブン＆アイHDとの包括連携協定に基づき、区内セブン-イレブン13店舗に、初期消火用スタンドパイプ式及び専用イラストを施した格納庫を配備しました。 ◆配備数 20店舗
防災対策事業／火災防止 対策事業 【ロケット型消火器格納箱 の更新】	区内の主要道路等に配置しているロケット型消火器格納箱のうち、老朽化が著しい100基の買替えを行いました。
防災対策事業／災害備蓄 の管理運営事業 【第一次避難所備蓄物品の 増強】	第一次避難所となる区立小・中学校等へ配備している災害用備蓄物品について、新規配備及び増強を行いました。 備蓄物品（抜粋） ◆新規：トイレトーパー、空気入れ、アルミブランケット ◆増強：車椅子、紙コップ ◆更新：簡易トイレ用袋、真空パック式紙おむつ、生理用品
防災対策事業／防災行政 無線設備更新事業 【防災行政無線固定系デジ タル化】	電波法施行規則の改正に伴い、防災行政無線システムをアナログ方式からデジタル方式新基準に適合させるため、設備更新を行いました。 ◆平成29年度から4年計画で実施 ◆平成29年度は親卓（操作卓）の更新と子局10箇所の新設及び更新
戸籍整備事務、住民基本台 帳事務、課税事務 【証明書のコンビニ交付手 数料】	住民票の写しなど各種証明書をコンビニエンスストアで発行しています。 ◆平成29年度下半期発行枚数計 26,902枚（7.3%） 住民票の写し 13,309枚（7.2%） 印鑑登録証明書 7,885枚（8.4%） 戸籍証明書（謄本・抄本） 1,860枚（4.4%） 戸籍の附票の写し 186枚（6.1%） 住民税課税証明書 3,165枚（8%） 住民税納税証明書 497枚（11.6%） ※（ ）内は区民事務所窓口とコンビニの合計に占めるコンビニでの発行割合
住居表示事務 【住居表示新旧・旧新対照 表及び関連資料内容調査 並びに電子データ化業務委 託】	住居表示実施時等に作成した住居表示新旧・旧新対照表及び住居表示新旧対照案内図等を画像データ化し、資料の保存状態を改善するとともにに活用しやすいものとなりました。 ◆作業期間 平成29年10月から平成30年3月 ◆作業内容 住居表示新旧・旧新対照表 約14,000枚 住居表示新旧対照案内図等 約130枚
郷土博物館管理運営事業 ／展示等運営事業 【文化遺産調査】	文化遺産調査によって明らかになった成果に伴い、千住とのつながりが深い高橋廣湖や江戸画壇の総帥谷文晁を中心とした谷一門に関する企画展を開催しました。 ◆文化遺産調査企画展「高橋廣湖－千住に愛された日本画家－」 千住の人々が支えた高橋廣湖の画業を新たに発見された資料とともに紹介 参加者：2,704人 実施期間：平成29年10月31日～12月10日 ◆文化遺産調査企画展「谷文晁と二人の文－」 区内で発見された「文晁の落款印」を特別公開 実施期間：平成30年3月6日～5月13日

郷土博物館管理運営事業 ／展示等運営事業	シティプロモーション課と連携することにより、平成30年3月に郷土博物館ホームページをリニューアルしました。
文化芸術推進事業/文化芸術を担う人材の育成事業 【エンターテインメントチャレンジャー支援事業】	秋に北千住マルイ店頭特設ステージで事業PRを行ったほか、新春えんチャレまつりのプレイベントの実施、新春えんチャレまつりの総合演出等を委託しました。 ◆新春えんチャレまつり観客数:300人
はじめてえほん事業	子どもの読書習慣の定着、将来の社会性と学力向上に貢献するため、乳幼児健診の機会を捉え絵本を配付し、読み語りを実演するなど、親子がふれあうことの大切さと絵本を読む楽しさを伝えました。 ◆3～4か月児健診時:健診受診時に絵本を一冊配付 配付冊数 2,666冊(平成29年10月から平成30年3月) ◆1歳6か月児健診時:健診通知に引換券を同封し、区内図書館と子育てサロンで絵本と引換え 配付冊数 1,690冊(平成29年10月から平成30年3月)
地域図書館の大規模改修事業	◆興本図書館、東和図書館のリニューアルオープンに向けて、図書資料や書架等の移設、買い替えを実施しました。 ◆江南コミュニティ図書館(旧宮城コミュニティ図書館)の移転に向けて、図書資料や書架等の移設、買い替えを実施しました。
介護人材の確保・定着事業	介護人材の確保を目的として「介護のしごと相談・面接会」を2回開催しました。 ◆開催日 ①11月8日 ②2月1日 ◆主な出展介護事業者 ①施設系 ②在宅系 ◆来場者数 ①86人 ②90人
特別養護老人ホーム等の整備助成事業	特別養護老人ホーム等の整備費を助成しました。平成30年度新規開設施設の29年度出来高及び既存施設の分割補助分で、総額160,169千円です。 ◆平成30年度新規開設の特別養護老人ホーム 仮称「レスパート千住」 29年度出来高 16% 36,792千円 併設施設都市型軽費老人ホーム 29年度出来高 16% 8,000千円 仮称「ヴィラ花畑」 29年度出来高 15% 30,267千円 ◆特別養護老人ホーム「さくら」他3施設の分割補助 85,110千円
社会福祉法人施設整備助成事業 【江北一丁目障がい者通所施設】	31年度新規開設予定の障がい者通所施設の整備事業に対し、施設建設費等の一部について、29年度の工事出来高に応じた助成を行いました。 ◆(仮称)江北一丁目障がい者通所施設 29年度出来高 20% 79,837千円(2ヵ年事業1年目)